

おたふくかぜワクチン

おたふくかぜを予防します。

おたふくかぜは流行性耳下腺炎ともいい、ムンプスウイルスが原因です。3歳～8歳ぐらいのこどもがかかりやすく、片側又は両側の耳下腺の腫れと痛み、発熱が主な症状です。

スケジュール

1回目：1歳になったら接種可能です。

2回目：2年以上開けて、5歳までには接種してください。

日本小児科学会では小学校に上がる前、MRワクチンの2期と同時期（5歳ごろ）を推奨しています。5歳で2回目をした方が少し抗体はできやすいのですが、3歳から保育園や幼稚園に通うと感染のリスクが上がります。保育園や幼稚園に通う方は1回目の接種から2年あけて2回目を接種したほうがよいでしょう。

副反応

局所反応以外の副反応は少ないです。接種後2～3週間後に3%程度で耳下腺の腫脹がみられます。髄膜炎（0.01～0.1%）や難聴（1/600万～1/800万）を起こすことがあります。自然感染による髄膜炎（1～10%）、難聴（0.01～0.5%）とくらべると稀です。